

学校教育目標「仲間とともに、地域とともに、

知・徳・体のハーモニーを奏で、未来を描く生徒の育成」に向けて

今年度の教育目標達成や生徒の学力向上に向け「重点取組事項」である「教職員の資質能力（授業力）の向上」、「小中一貫教育の推進」の具体的な取組として教職員一人一人が行う「一人一授業」や「合同授業研究会」が6月中旬以降、実施されています。



6月18日（金）、片山教諭の美術では篆刻（てんこく）制作工程に必要な字体づくりで、自身の「氏名」を生かした書体を考えました。また好中教諭の国語では、説明文を取り上げ、用いられている書き方に着目し、言葉や表現方法を工夫することで得られる効果的な伝え方を学習しました。的を得た、生徒の気付きや発言が、筆者の気持ちを読み取る助けとなっていました。



6月30日（水）の東小・中合同授業研究会では、東小学校の江川教諭による小学2年生の生活科と岡村教諭による社会科（7年生）の授業が行われました。生活科では児童が出し合ったアイデアをグループで話し合い1年生に喜んでもらえるゲームの制作が行われました。わかりやすく友達に説明すること、友達の説明の聴き方、といったコミュニケーションに必要な伝え方や聞き取り方、意見の調整力をゲーム制作を通して身に付けようとしていました。



社会では憲法17条から見える聖徳太子の意図について考え、当時の日本国内および周辺国の情勢などの背景まで思考を巡らせていました。小学校低学年での言語による意思の疎通や協調性の育成、中学生での読解力および思考力を駆使する授業は、キャリア教育の視点が求められている小中学校教職員にとって、小中9カ年を系統的にとらえ、知識の理解にとどまらずそれぞれの発達段階（成長段階）で身に付けるべき力は何かを再確認することができました。

その後7月には、山本教諭の数学で「二次方程式の解き方」、金田教諭の理科で「酸性の性質を示す原因物質を調べる」、中島教諭の数学で「文字式のまとめ方」を取り上げ、「解き方」「調べ方」「まとめ方」のいずれの授業も生徒自身がそれまでの学習内容を活用し、その「方法」を見つけ出す手法を取り入れた主体的な学びの授業となりました。授業中のグループ活動では、方法を見つけ出すために表現力が求められ、他の生徒の理解が得られる説明がいたる所から聞こえていました。



7月の各学年の取組から

期末テストを終え、夏休み間近となった7月、各学年では次のような取り組みを行いました。



7年生は、使用場面に遭遇したとき慌てず対応できるように、AEDの扱い方、居合わせた人の協力の求め方を学習しました。



8年生は、地域講師9名の協力を得て、「短歌教室」を実施し、生活の中に感じる思いを三十一（みそひと）文字に表す技法を教わると同時に、何気ない日常を振り返るきっかけとなりました。



9年生では昨年度から始まったGTECのテストが行われました。英語で求められる4技能（聞く、読む、話す、書く）の中の「話す」テストは一人一人が専用のマイク等を用いて取り組みました。また、周辺



高校の先生方をお招きして高校説明会も行われ、真剣に説明を受ける姿から半年後の進路決定に向けた自覚の高まりが感じられました。夏休みには各高等学校などでオープンスクールも予定されており本校からも希望者が参加します。

8月の行事予定 ※7/19現在のものです。

日	曜	行事など	給食
1	日	夏季大会（野球・ソフトテニス・バスケット）	
2	月	夏季大会（野球・ソフトテニス）・口座振替日	
3	火	夏季大会（ソフトテニス予備日）	
4	水	教職員研修会（午前）	
5	木	教職員研修会（午後） 中国大会（ソフトテニス～6日鳥取）	
6	金	全日本吹奏楽コンクール（～8日） 中国大会（水泳～7日きらら）	
7	土		
8	日	山の日・オリンピック閉会式	
9	月	振替休日	
10	火		
11	水		
12	木	学校閉庁日	
13	金	学校閉庁日	
14	土		
15	日		
16	月	学校閉庁日	
17	火		
18	水	教職員研修（午後）	
19	木		
20	金		
21	土		
22	日		
23	月	東小学校登校日	
24	火	パラリンピック開会式	
25	水	教職員研修（午前）	
26	木	小中学校保健安全委員会（10:00～）	
27	金	授業日・夏休み明けテスト	○
28	土		
29	日		
30	月	授業日（給食有り）4校時日程	○
31	火	授業日（給食有り）4校時日程	○

避難訓練・体育祭準備（クラスマッチ） 小学生の避難を優先⇒

小中合同の避難訓練が7/5（月）に行われ、昨年度より短い時間で避難できました。グラウンド工事の状況を見て2学期以降には引き渡し訓練も実施いたしますのでご協力ください。7/9以降にはクラスマッチが行われ、梅雨の鬱陶しさを



吹き飛ばす姿が見られました。また、体育祭に向けた応援団の選考も行いました。各隊に分かれた各立候補者による決意や方針などのアピールでは、大声で校歌を歌う者や原稿を見ずに一人一人の隊員の目を見て語りかける者もいました。投票の結果、応援団を任された生徒の9月の体育祭に向けた活躍を期待します。

